

単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

【学 年】 小学校第4学年

【題材名】 学級活動（2）ウ 「自分に合った歯磨きを見つけよう」（1時間扱い）

【育成する資質・能力】

〔知識及び技能〕	〔思考力, 判断力, 表現力等〕
日常の生活と自己の成長及び健康安全といった, 自己の生活上の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解するとともに, そのために必要な知識や行動の仕方を身に付けるようにする。	自己の生活上の課題に気付き, 多様な意見を基に, 自らの解決方法を意思決定することができるようにする。

【主な学習活動と留意点】

日常生活からのつながり：食後や給食後の児童の歯磨きの様子をつかむ。または、歯科検診と繋げる。

働かせる見方・考え方：自己の問題を捉え、自己の実現に向けた実践に結び付けること。

段階	学習活動（時間）	留意点
つかむ	給食後, 普段の自分の磨き方で歯磨きをする（事前） ・歯ブラシ, 手鏡の準備	日常生活を振り返り, 実態や現状を把握する場面 ☞給食後に普段通りに歯磨きをする場を設ける。 ・「染め出し剤」を使って自分の歯磨きの仕方を確かめる。 ・歯の染まっていた箇所を自分事として捉えるようにする。
	題材：「どのようにしたら自分に合った歯磨きの仕方が見つかるかな？」	
さぐる 見つける	解決方法等の話合い(0.8) ・課題を自分のこととして捉える ・解決方法等の話合い	原因を追求し, よりよい解決方法を探る場面 ☞どうして赤いところがあるのか, その原因を探る。 ・どのように解決したらよいか学級で話し合う場を設ける。 ・問題の状況や原因, 解決の方向性（正しい歯の磨き方, むし歯状況）の資料を提示したり, 説明したりする。 ・養護教諭や学校歯科医に授業を参観してもらい, 直接専門的な話をしてもらおう。 ☞指導内容やアドバイスをもとにして, 自分のめあてや取り組み方法などについて意思決定する。
	解決方法の決定（0.2） ・主体的に意思決定する	
決める 実践する	決めたことの実践 ・強い意志をもつ ・粘り強く取り組む	決めたことの実践 → 振り返り ☞めあてに向けて取り組むことができたか, チェックできるカードがあるとよい。 ・一週間ほどの期間を決めて, 自分に合った歯磨きに取り組む。 ・実践が終わったら, めあてに基づいて振り返りをする。一人一人の頑張りを認め合う。
	振り返り（事後）	

日常生活へのつながり：家庭で自分に合った歯磨きが実践できるように、学級便り等で家庭の協力を仰ぐ。